



2017年11月7日

プレスリリース

シリコン・ラボ、Wireless Gecko SoC 及びモジュール・ポートフォリオ向けに、 新ダイナミック・マルチプロトコル・ソフトウェアを発表

新ソフトウェアにより、Zigbee® と Bluetooth® low energy アプリケーションが 1 台の SoC 上で同時に稼働

シリコン・ラボラトリーズ (本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下: シリコン・ラボ) は、Wireless Gecko システム・オンチップ (SoC) 及びモジュール・ポートフォリオ向けに、新しいダイナミック・マルチプロトコル・ソフトウェアを発表しました。これは、Zigbee® と Bluetooth® low energy (LE) アプリケーションを、1 台の SoC 上で同時に稼働可能とするもので、両方のプロトコルのアプリケーション上の利点を活用できます。このマルチプロトコル・ソリューションにより、2 チップ・アーキテクチャによる構成の複雑さやハードウェア・コストが増加することなく、Internet of Things (IoT) アプリケーション向けの高度な機能が実現し、ワイヤレス・サブシステムの部品表 (BOM) コストとサイズを最大 40% 削減可能です。

Wireless Gecko (EFR32MG12 / EFR32MG13) SoC 及びモジュール製品のお客さま向けに提供される新ソフトウェアは、シリコン・ラボの Web サイトからダウンロード入手いただけます。Wireless Gecko 及びモジュール製品の価格・納期については、シリコン・ラボの国内販売代理店にお問合せください。製品の詳細に関する情報は、こちらをご参照ください (www.silabs.com/dynamic-multiprotocol)。

ダイナミック・マルチプロトコル・ソフトウェアにより、Zigbee メッシュ・ネットワークの接続、更新、制御、モニタリングを、スマートフォン・アプリを利用して直接 Bluetooth 経由で行うことができます。また、Zigbee ベースのコネクテッド・ライティングおよびビルディング・オートメーション・システムが Bluetooth ビーコンによって拡張されることで、スケーラブルな屋内ベースのサービス・インフラストラクチャ導入も容易です。Zigbee メッシュ・ネットワークに Bluetooth® LE 機能を加えることで導入、利用、更新が容易な次世代型 IoT アプリケーションの開発が可能です。

Schneider Electric 社で、SmartSpace 事業部門担当シニア・バイス・プレジデントを務める Nico Jonkers 氏は、次のようにコメントしています。「マルチプロトコル・テクノロジーは、IoT 向けワイヤレス接続の未来を担っています。当社はシリコン・ラボのマルチプロトコル・ソフトウェアと Wireless Gecko SoC を用いて、Bluetooth® LE や多様なメッシュ・ワイヤレス規格をサポートする製品を開発できます。シリコン・ラボの製品は柔軟性があるため、消費者や設置業者はスマートフォンやタブレットなどの使い慣れたツールを利用して、Zigbee メッシュ・ネットワークとの整合性を維持しつつ、接続されたデバイスとやり取りしながらインストールや更新を行うことが可能です。当社のスマートホーム『Wiser』はこうした柔軟性を最大限活用し、インストールの簡略化と堅牢なメッシュ・ネットワーク実現を図っています」

シリコン・ラボのマルチプロトコル・ソフトウェアは、次のような用途に適しています。

- スマート・ライティング: 住宅照明では、消費者はスマートフォン・アプリを利用して、デバイスの設置とセットアップ

プを簡単に行うことができます。また Zigbee をベースにした市販のライティング・システムを Bluetooth®ビーコンを送信するように拡張できるため、屋内ロケーション・サービスや資産トラッキングが可能になります。設置業者やメンテナンス・チームは、Zigbee デバイスの登録・接続、特定のデバイスでのソフトウェア更新や診断を、Bluetooth®対応スマートフォンやタブレットを通じて行うことが可能です。エンド・ユーザはスマートフォンを使って一群の照明をコントロールし、ビーコンを受信して屋内ナビゲーションを行うこともできます。

- **スマート・ホーム:** Zigbee をサポートする IoT 製品がスマートフォンとの直接接続が可能一般的なホーム・オートメーション・プラットフォームや音声アシスタントに接続することで、セットアップが簡単になり、またローカルでの制御とモニタリングが可能です。コネクテッド・ドアロックに、メッシュ・ネットワークを通じてリモートからアクセスし、スマートフォン・アプリでローカルからロックを解除できます。ロケーションが設定された Bluetooth®ビーコンによってスマートフォン・アプリを強化すれば、オートメーション・アプリケーションの機能が拡大します。
- **スマート・ビルディング:** 市販のビルディング・オートメーション・システムに Zigbee を導入して拡張すれば、Bluetooth®対応のスマートフォン、タブレット、スマート・タグを利用した従業員間のやり取りが可能です。たとえば、従業員プロフィールで設定された占有率やユーザ設定に基づいて、コネクテッド HVAC システムを自動的に調整することができます。シリコン・ラボのマルチプロトコル・ワイヤレス・テクノロジーは、ビーコン・インフラストラクチャの導入を容易にし、建物全体を接続されたインテリジェントな空間に変えます。

シリコン・ラボで、IoT 製品担当シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャーを務める Daniel Cooley は、次のコメントを述べています。「Wireless Gecko SoC とモジュールを、ダイナミック・マルチプロトコル・ソフトウェアによって強化することで、開発者はコネクテッド・デバイスをインテリジェントな多機能型アプリケーションに転換し、オートメーションとスマート・デバイスの導入を促進すると共に、IoT 向けの次世代型機能を提供できるようになります。マルチプロトコル Zigbee と Bluetooth 接続がシングル・チップで提供されるため、設計コストの削減、ソフトウェア開発の簡略化、ライフサイクル管理の向上、市場投入までの期間短縮などが実現します」

シリコン・ラボのダイナミック・マルチプロトコル・ソフトウェアには、高度に最適化されたワイヤレス・プロトコル・スタックと、Micrium OS で動作する先進の無線スケジューラーが搭載されています。Simplicity Studio™ではソフトウェア開発キット(SDK)が提供されており、それには特定の Wireless Gecko スターター・キットとモバイル・アプリ・リファレンス設計でサポートされている、コネクテッド・ライティングのデモが含まれています。

メッシュ・ネットワーキング分野での 15 年に及ぶ実績と、1 億個を超える導入済みノードを持つシリコン・ラボは、高度なマルチプロトコル・ワイヤレス・ソリューションで市場をリードしています。シリコン・ラボは、Bluetooth®のイノベーションでも最先端に位置し、Bluetooth® LE のコミッショニングと Bluetooth®メッシュ接続をサポートする、超小型の Bluetooth® System in Package (SiP) モジュールとマルチプロトコル SoC を提供しています。シリコン・ラボは、包括的なソフトウェア・ツールとソフトウェア・スタックの提供によって、メッシュ・ネットワークと Bluetooth®開発を容易にします。

シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ(略称: シリコン・ラボ、NASDAQ: SLAB、本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com)は、IoT(モノのインターネット)、インターネット基盤、産業オートメーション、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカーです。シリコン・ラボは、エレクトロニクス産業の

困難な課題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客さまにご提供します。ソフトウェア及びミックスドシグナル設計の分野で、卓越した技術力を有する世界クラスのエンジニアリング部門を擁することで、シリコン・ラボは製品開発に携わる皆さまに、初期構想から最終製品に至るまでのプロセス改善に必要なツールをご提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871、E メール: dale.weisman@silabs.com

公式ニュースルーム <http://news.silabs.com>,

公式ブログ <http://blog.silabs.com>,

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>,

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>,

公式 LinkedIn アカウント www.linkedin.com/company/siliconlabs,

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表)

<http://jp.silabs.com>

株式会社マクニカ テクスターカンパニー

〒222-8561 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第 1 ビル

Tel: 045-470-9841 FAX: 045-470-9844

お問合せ: <https://www.macnica.co.jp/gsmail/tsc/>

<http://www.tecstar.macnica.co.jp/>

以上